

3 年間活動

1. 主要事業等の概要（平成28年度）

(1) 北海道教育大学第Ⅱ期中期目標・計画（図書館担当部分の実施について）

平成22年度から実施されている本学「第Ⅱ期中期目標・計画」の図書館担当部分の平成28年度計画及びその実施は、別紙1のとおりである。

(2) 図書館活性化プロジェクトの実施

平成20年度から「図書館を元気に」という目的で開始された「図書館活性化プロジェクト事業」の平成28年度実施一覧は別紙2のとおりである。

(3) 図書館学生サポーター活動

平成23年度から導入した「図書館学生サポーター」制度の平成28年度の活動状況は、別紙3の一覧のとおりである。

2. 主な行事・会議等（平成28年度）

年 月 日	行 事 ・ 会 議 (会 場 等)
平成28年4月22日	第48回国立大学図書館協会北海道地区協会総会（帯広畜産大学）
平成28年6月14日	第1回附属図書館運営委員会（TV会議）
平成28年6月16-17日	第63回国立大学図書館協会総会（ホテルトリオン仙台：東北大学）
平成28年7月14-15日	第47回国立教育系大学図書館協議会研究部会（北海道育大学）
平成28年8月5日	第59回北海道地区大学図書館職員研究集会（札幌医科大学）
平成28年8月19日	第66回北海道地区大学図書館協議会総会（北海道教育大学）
平成28年10月13-14日	第49回国立教育系大学図書館協議会総会（ホテルウイナ大阪：大阪教育大学）
平成28年11月25日	国立大学図書館協会北海道地区協会事務部課室長会議（北海道大学）
平成29年1月31日	第2回附属図書館運営委員会（TV会議）

北海道教育大学第Ⅲ期中期目標・計画の図書館関係部分の実施について

第Ⅲ期中期目標・計画(図書館関係)

- I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標
- 1 教育に関する目標
- (2)教育の実施体制等に関する目標
- 3 学生の主体的・能動的学びを支援する環境整備に取り組む。
- 中期計画番号 8
- 学生の主体的・能動的学びを促進するため、ラーニングコモンズの整備やe-ラーニングで利用可能なデジタルコンテンツの拡充等学修環境を整備する。

平成 28 年度年度計画および具体的方策

- 年度計画
- 平成27年度に整備された附属図書館旭川館ラーニングコモンズの利用実態調査を行うとともに、他大学ラーニングコモンズの調査研究を行う。
- 具体的方策
- ・旭川館ラーニングコモンズの利用実態(利用者数, 利用形態等)を調査する。
 - ・他大学(教育系国立大学及び道内国立大学等)のラーニングコモンズの施設・設備及びその中での学習支援サービスについて調査する。

平成28年度の年度計画の実施状況は、以下のとおりである。

平成27年度に設置された旭川館ラーニングコモンズの利用状況を把握するため、各スペースにおける座席使用状況(利用者数)及び利用状況(利用内容)の基礎データの蓄積を平成28年4月から始め、4～12月までの状況を集計・分析した。その結果、旭川館における入館者数が、前年同比で23.7%増加していることがわかり、ラーニングコモンズ設置効果が現れていることがわかった。

また、利用者アンケートを平成28年12月6日から平成29年1月6日を実施したところ、「とても不満」「やや不満」との回答が8%に留まっており、好意的に受け入れられていた。

他大学のラーニングコモンズの状況については、平成28年7月14日、15日に本学当番により開催された国立教育系大学図書館協議会研究部会において、既設の10大学から、整備・運営状況(図書館の利用状況(入館者数)がどう変化したか、主な使用例、設置して良かった点、現在の課題等)の事例報告をしてもらい、情報収集を行った。

平成 29 年度年度計画および具体的方策(平成 29 年 7 月現在)

- 年度計画
- 旭川館及び釧路のラーニングコモンズの利用実態調査及び他大学ラーニングコモンズの実態調査をもとに、ラーニングコモンズの効果的利用の在り方を検討し、未整備の各構成館(札幌館, 函館館, 岩見沢館)ラーニングコモンズ計画に反映する。ラーニングコモンズのスペースを確保するため、除籍要項に基づき所蔵資料の除籍を推進する。
- 具体的方策
- ・旭川館, 釧路館及び他大学のラーニングコモンズの実態調査をもとに「(仮称)今後のラーニングコモンズ整備についての参考資料」を作成する。
 - ・釧路館ラーニングコモンズの利用実態(利用者数, 利用形態等)を調査する。
 - ・除籍要項に基づき所蔵資料の除籍を推進する。

平成28年度「図書館活性化プロジェクト」一覧

本プロジェクトは、図書館の活性化を図り、学生の図書館利用を促進することを目的に、平成20年度から実施している。

平成28年度に実施したプロジェクトは、以下のとおりである。

プロジェクト名	内容等	実施期間等	実施館
学び方を知る展示	資料展示全5回、教員に協力を仰ぎ、学生が学び方の道筋を感じ取れる等の展示を行った。	平成28年7月～12月	札幌館
図書館の蔵書を考えるワーキンググループ	図書館サポーターとの協働企画	平成28年6月～12月	札幌館
学生選書ツアー	学生が書店に行って図書館に入れる本を選ぶ	平成28年9月28日	旭川館
図書館えほんまつり	1)絵本を使った模擬授業、2)実験企画「おやすみ、ロジャーで人は本当に眠るのか」、3)しかけえほんの展示	平成28年11月15日	旭川館
ブックカフェ in ASAHIKAWA vol.8「本と体と保健体育」	最初に体ほぐし運動。続いて体育に関する本の紹介、「視覚トレーニングで頭が良くなる」「脳の強化書」のプレゼン	平成28年12月1日	旭川館
DVD上映会	旭川を舞台にしたアニメ「櫻子さんの足下には死体が埋まっている」の上映および関連クイズ。作品にちなんで理科の学生が制作した骨格標本も展示	平成29年1月17日	旭川館
本とことばのワークショップ	冬の函館観光ポスター制作を題材に、キャッチコピーや「伝わる文章」の書き方、写真と文章の編集術を学ぶワークショップ。制作したポスターは、道南いさりび鉄道車内および五稜郭タワーで展示した。	平成28年11月～12月	函館館
岩見沢館キャラクタープロジェクト	キャラクター周知のためグッズ作成	平成28年10月～平成29年2月	岩見沢館
選書ツアー	1回実施	平成28年11月	釧路館
	2回実施	平成28年11月、12月	函館館
	1回実施	平成29年2月	岩見沢館

平成 28 年度図書館学生サポーター活動状況一覧

平成 23 年度から図書館利用を促進するために活動する「図書館学生サポーター」制度を導入し、各構成館で職員と協働しイベントの企画・運営、選書活動、図書展示、館内設備等改善活動などを行っている。

平成 28 年度の活動状況は以下のとおりである。

館	活動内容	活動時期
札幌館	資料展示「昔と今の教科書の比較」	平成28年10月～11月
	図書館の蔵書を考えるワーキングチーム	平成28年6月～12月
	学び方を知る展示第1回「生物学への誘い」	平成28年7月
	学び方を知る展示第2回「特別支援教育－教育を受ける権利－」	平成28年10月
	学び方を知る展示第4回「先生を目指す皆様 栽培、できますか？」	平成29年1月
	学び方を知る展示第5回「人と妖怪と人形の歴史を辿る」	平成29年1月
旭川館	ラーニングコモンズ学生委員会(ラーニングコモンズ運営の検討やイベント「合格体験談を聞く会」の開催)	平成28年7月～平成29年1月
	DVD上映会および関連展示	平成28年10月～平成29年1月
函館館	第1回・第2回俳句・川柳大会	平成28年6月～7月, 12月, 平成29年2月
	あおいふね歌会	平成28年7月
	函館館ブログ「図書館日和」執筆	平成28年8月
	企画展示「秋のおいしい本特集」	平成28年10月
	北方教育資料館ガイド	平成28年11月
岩見沢館	企画展示「クリスマス関連図書」	平成28年12月
	企画展示「各専攻の図書館担当教員が選ぶ学生に読んでもらいたい図書」	平成29年1月
	企画展示「岩見沢館長撮影によるヨーロッパの建築写真と関連図書」	平成29年1月

3. 各種研修等の受講状況（平成28年度）

名 称	期 間	主催 ・ 実施	受講者数
平成28年度(第47回)国立教育系 大学図書館協議会研究部会	平成28年7月14日 ～7月15日	全国国立教育系大学 附属図書館協議会 会場：北海道教育大学	札幌館1名
第59回北海道地区大学図書館 職員研究集会	平成28年8月5日	北海道地区大学図書館協議会 会場：札幌医科大学	札幌館2名 釧路館1名 岩見沢館1名
第58回北海道図書館大会	平成28年9月8日 ～9月9日	北海道図書館連絡会議 会場：北星学園大学	札幌館2名 函館館1名 岩見沢館1名
平成28年度図書館等職員著作権実務 講習会	平成28年9月13日 ～9月14日	文化庁 会場：東京大学本郷キャンパス	釧路館1名
第1回北海道大学の国際競争力強化の ためのオープンサイエンスワークシ ョップ	平成28年9月15日	会場：北海道大学	札幌館1名
北海道地区大学図書館職員スキルアッ プセミナー	平成28年9月16日	北海道地区大学図書館協議会 会場：北海道大学	札幌館1名 函館館1名
紙一枚で伝える～プロに学ぶチラシ 作成術	平成29年2月17日	国立大学図書館協会北海道地区協 会 会場：北海道大学	旭川館1名 岩見沢館1名